

経緯・目的

- 近年、諸外国を中心に「ジェンダー平等」の観点からの議論や施策の見直しが活発化しています。
- 国土交通分野においても、共生社会実現の一環として、社会気運の醸成を図りつつ、行政やサービスの提供側における「ジェンダー主流化」を進めるとともに、サービスを提供する従業員や経営幹部における女性比率を高める取組を強化することとしました。
- その第一歩として、国土交通省では、令和6年7月に「ジェンダーと交通」セミナー、11月より「若手、中堅女性職員による懇談会」を開催しています。
- 併せて、各地方運輸局では、交通・観光分野の事業者等で活躍されている女性の方々から、「女性の顧客の満足度を高めるサービスや工夫」、「女性従業員の採用・幹部への登用を促進する取組」等についてご意見をいただくため、「地方運輸局長による座談会」を順次開催しており、四国運輸局では以下のとおり開催いたしました。

座談会

日時: 令和7年1月27日(月) 14:00~15:30 主催: 四国運輸局
次第

1. 開会の挨拶
2. 参加者紹介
3. 「ジェンダー主流化」に関する動向及び国土交通省の取組
4. 意見交換座談会
5. 閉会の挨拶

※座談会終了後には、記者ブリーフィングを実施しました。

出席者(順不同)

事業分野	事業者名
鉄道	四国旅客鉄道株式会社
航空／鉄道	とさでん交通株式会社
自動車(バス)	ことでんバス株式会社
自動車(タクシー)	日新タクシー株式会社
物流(トラック)	株式会社北四国産業
観光	株式会社穴吹トラベル
観光	新祖谷温泉 ホテルかずら橋
海事(旅客船)	盛運汽船株式会社

